



# 週間情報



No.2911

発行日 平成29年3月21日

発行所 全国消防長会

一般財団法人全国消防協会

担当 企画部企画課 電話 03(3234)1321

## 両会の動き

### ◆ 全国消防長会調査チームを派遣

#### 全国消防長会

全国消防長会では、平成29年2月16日（木）に埼玉県三芳町で発生した倉庫火災の被害状況やその他の教訓等を今後の消防行政に反映させるため、次のとおり事業推進委員会の警防防災委員会及び予防委員会を中心とした調査チームを現地に派遣しました。

- 1 調査日  
平成29年3月6日（月）及び16日（木）
- 2 派遣団体等  
延べ10消防本部から49名、全国消防長会事務局

調査日	派遣場所 (受入れ消防本部)	派遣消防本部	調査内容等
3月6日（月）	埼玉県三芳町倉庫 火災現場 (入間東部地区 消防組合消防本部)	成田市消防本部	・火災概要 ・現地被害状況
		東京消防庁	
		横浜市消防局	
		大阪市消防局	
3月16日（木）	埼玉県三芳町倉庫 火災現場 (入間東部地区 消防組合消防本部)	北九州市消防局	・ヒアリング ・現地被害状況
		千葉市消防局	
		埼玉東部消防組合消防局	
		さいたま市消防局	
		東京消防庁	
		大阪市消防局	

### 広告

多くのご支援に感謝いたします。

熊本県宇城地区は元気です★

**アリガトウ！  
消防の皆さん**

宇土市役所・宇城市役所・美里町役場

うと      うき      みさと

こちらの熊本地震支援のお礼動画もぜひ見てね！（宇城市公式 YouTube にリンクします）

## 消防本部の動き

### 行事

#### ◆ 放火火災予防啓発イベントを実施

#### 大分市消防局（大分）

大分市消防局では、平成29年3月1日（水）、火災予防運動行事の一環として、放火による火災を未然に防ぐことを重点目標に、放火火災予防啓発イベントを実施しました。

当日は、JR大分駅前広場において、大分県警察マスコットキャラクター「ピンキー巡査部長」の一日消防局長任命式や、大分県警察音楽隊の演奏、大分市幼年消防クラブによる鼓笛演奏を実施しました。ピンキー一日消防局長は、大分中央警察署、大分市婦人・女性防火クラブ連合会及び大分市中央町商店街振興組合の皆様とともに防火パトロールを行い、「安全・安心なまちづくり」に貢献しました。



【鼓笛演奏の様子】



【防火パトロール（放火危険場所を発見）の様子】

### 広告





## ◆ 水上パレードで火災予防広報を実施

柳川市消防本部（福岡）

柳川市消防本部では、平成29年3月3日（金）、火災予防運動にあわせて、「柳川市 火の用心 水上パレード」を実施しました。

観光名物である柳川の「川下り船」10艘に、幼年消防クラブ員206名のほか、防災協会会員及び消防職員が乗り込み、「火の用心の歌」にあわせて大きな声で火災予防を呼び掛けました。

先頭の船には当市マスコットキャラクター「こっぼりー」も乗船し、パレードを見ていた住民も旗を振って応援してくれました。



【水上パレードの様子】

## ◆ 消防ミニフェスティバルを開催

茨木市消防本部（大阪）

茨木市消防本部では、平成29年3月5日（日）、火災予防運動の一環として、市民の防火意識の高揚を図ることを目的に、消防ミニフェスティバルを開催しました。

会場では、消防音楽隊の演奏や消防車両・資機材の展示、消火体験や写真撮影など、家族揃って体験できるコーナーを用意し、火災予防を呼び掛けました。



【フェスティバルの様子】

## ◆ 「庁舎開放デー」を開催

北上地区消防組合消防本部（岩手）

北上地区消防組合消防本部では、平成29年3月5日（日）、北上消防署において、火災予防運動中のイベントとして、「庁舎開放デー」を開催しました。

初の試みでしたが、当日は天候にも恵まれ親子連れなど約1,000人が来場し、住宅用火災警報器PRブースをはじめ、消防車両の展示や水消火器体験、消防クイズ大会といった各種の催しにより、会場はたくさんの笑顔で溢れ、大盛況のまま終わることができました。

来場した市民から「消防署の前を通ったら賑やかだったので寄ってみた。」「普段できない貴重な経験ができた。」などの感想が聞かれ、消防署をこれまでより身近に感じてもらうとともに、未来を担う子ども達と一緒に楽しみながら火災予防について考えるいい機会となりました。



【車両展示の様子】



【消防クイズ大会の様子】

## ◆ 住宅用火災警報器設置促進フェスティバルを開催

松江市消防本部（島根）

松江市消防本部では、火災予防運動期間中の平成29年3月5日（日）、市内の大型商業施設において、住宅用火災警報器の設置率の向上及び点検・交換の推進を図るため、住宅用火災警報器設置促進フェスティバルを開催しました。

当日は、会場に住宅用火災警報器相談窓口を開設するとともに、消防音楽隊によるオープニングコンサート、住宅用火災警報器をモチーフとしたヒーローショー及び店舗出入り口で街頭宣伝などを行いました。



【ヒーローショーの様子】

## ◆ 大村市防火少年剣道大会を開催

県央地域広域市町村圏組合消防本部（長崎）

県央地域広域市町村圏組合消防本部大村消防署では、平成29年3月5日（日）、火災予防運動に伴う行事の一環として、シーハットおおむら（大村市幸町）において、大村市危険物安全協会主催、大村市及び大村市消防団後援、当消防署主管により「大村市防火少年剣道大会」を開催しました。

剣道をとおして防火思想の普及、健全な少年の育成を目的とした本大会も第44回を迎えました。

当日は、市内の少年消防クラブ（10クラブ）から153人の少年・少女剣士が参加し、選手全員による全国統一防火標語「消しましょう その火その時 その場所で」の斉唱を皮切りに、個人戦・団体戦で熱戦が繰り広げられました。



【大会の様子】

## 訓練・演習

## ◆ 水難救助連携訓練を実施

松戸市消防局（千葉）

松戸市消防局では、平成29年2月23日（木）、江戸川において水難救助連携訓練を実施しました。

この訓練は、水難救助隊と高度救助隊が合同で実施することにより、相互の技術を確認し、実災害でのスムーズな連携活動につなげることを目的としています。

訓練は、「車両1台が橋上で単独事故を起こしたことにより欄干を突き破り川に転落した。」との想定で、水難救助隊が川底へ潜って水没した事故車両から要救助者を水面まで救出、その後、高度救助隊が橋上まで担架を引き揚げて救出するまでを連携して実施しました。

今後も継続して訓練を実施し、各隊との連携強化を図りあらゆる災害に対応していきます。



【訓練の様子】



## ◆ 山岳救助訓練を実施

### 池田市消防本部（大阪）

池田市消防本部では、春の行楽シーズンを前にした平成29年2月26日（日）から28日（火）までの3日間、市内の五月山において、救助隊、消防隊及び救急隊が合同で山岳救助訓練を実施しました。

訓練では、行楽客、ハイカー等による山での滑落事故を想定し、急斜面等の悪条件下でも要救助者を安全・確実・迅速に救助できるよう知識・技術の向上を図りました。



【訓練の様子】

## ◆ ハイキングシーズンに合わせて山岳救助合同訓練を実施

### 泉州南消防組合泉州南広域消防本部（大阪）

泉州南消防組合泉州南広域消防本部では、平成29年3月2日（木）及び3日（金）、泉南市立青少年の森において、春の行楽シーズンを迎えるにあたりハイカーなどによる不測の事故に備えるため、大阪市消防局航空隊と合同で山岳救助合同訓練を実施しました。

この訓練は、山岳救助における「隊員間の連携強固」及び「最善かつスピーディーな救出」をテーマに毎年実施しています。今回は、ハイカーが足を滑らせ滑落したことで足を負傷し、歩行できないとの想定で行いました。

当消防本部の救助隊員は現地指揮本部統括のもと、大阪市消防局航空隊と連携しながらヘリコプターを誘導し要救助者を上空のヘリコプターに吊上げ、その後大阪府南部防災拠点まで空輸搬送し救急隊へ引継ぐまでの活動を実践に即した方法で実施しました。



【訓練の様子】



## ◆ 消防総合訓練を実施

### 尼崎市消防局（兵庫）

尼崎市消防局では、春の火災予防運動期間中の平成29年3月4日（土）、ゲンゼタウンセンター一つかしんにおいて、消防団及び関係機関と合同で消防総合訓練を実施しました。

訓練は、消防機関等の迅速かつ的確な災害活動体制の確立を図るとともに、自衛消防隊等の初動体制の確立と市民に対する防火意識の高揚を目的に、複合用途大型商業施設建物火災を想定し、通報、避難、初期消火、応急救護、救助救出、緊急脱出、一斉放水などを実施しました。



【応急救護訓練の様子】



【緊急脱出の様子】

## ◆ 関係機関と合同で総合演習を実施

### 伊勢崎市消防本部（群馬）

伊勢崎市消防本部では、火災予防運動期間中の平成29年3月4日（土）、市民交流施設の「<sup>かすり</sup>緋の郷」及び消防本部作戦会議室の2会場において、参加機関7機関、動員数172人による総合演習を実施しました。

「緋の郷」では、市民など約300人が見学するなか、大規模施設から出火し多数の負傷者がいる想定のもと、施設職員による通報・初期消火・避難誘導訓練や、消防隊と消防団、医療機関DMAT隊などによる消火・救出・集団救急対応訓練を実施しました。

同時に作戦会議室では、「緋の郷」の演習想定に沿った内容で警防本部図上訓練を実施しました。この訓練では、消防本部のほか当市防災部局も参加し、市災害対策本部と警防本部の情報共有、避難所の開設などの確認を行いました。

当消防本部では、今後も関係機関との連携を密にし、様々な災害に対応できるよう消防力の強化に努めていきます。



【緋の郷（集団救急対応訓練）の様子】



【作戦会議室（図上訓練）の様子】

## ◆ 水族園と連携した震災訓練を実施 ～お・さ・か・な大作戦2017～

東京消防庁（東京）

東京消防庁葛西消防署では、平成29年3月8日（水）、都立葛西臨海水族園による一般公募型震災訓練の実施に伴い、水族園職員に対する訓練指導と来園者に対する消防広報を実施しました。

この訓練は「お・さ・か・な大作戦」と題され、大規模地震に備え一般公募により募った来園者500名を、水族園職員が安全かつ迅速に避難誘導等を行うことを目的に行われました。「お・さ・か・な」とは、水族園らしい言葉を使って避難に大切な「おさず・さわがず・かけださず・なにより大事なあなたの命」を言い表したものです。

当消防署では水族園職員に対する避難誘導要領等の指導を行うとともに、来園者に対して起震車による体験やAEDを用いた応急救護訓練等を行い、参加者からは「水族園からどのように避難するのか不安でしたが、職員の方々の誘導で素早く避難することができました。また起震車も体験できて、地震に対する備えの大切さを感じました。」との感想が聞かれました。



【避難誘導訓練の様子】



【応急救護訓練の様子】

## ◆ 警防（救急）技術訓練会を実施

若狭消防組合消防本部（福井）

若狭消防組合消防本部では、平成29年3月8日（水）、県立若狭高等学校海洋キャンパスにおいて、多数傷病者事故対応訓練を実施しました。

訓練会では、救急隊、救助隊、消防隊、指揮隊あわせて60名が参加し、マイクロバスの交通事故や工事現場での建物倒壊事故により20名程度の傷病者が発生した想定で、先着隊による災害状況の把握、応援要請、傷病者のトリアージ及び応急処置、また、他隊との連携活動など実践的な訓練を展開しました。

訓練後には、管内の救命救急センターDMATチームの医師から指導を受け、今回の訓練で得られた課題や教訓を踏まえて更なる連携強化及び技術の向上に努めていきたいと考えています。



【訓練の様子】



## 研 修 等

### ◆ 救助担当者研修会を実施

岡山県消防長会では、平成29年2月17日（金）、岡山市消防教育訓練センターにおいて、岡山県下救助担当者57名が参加し、平成28年度救助担当者研修会を実施しました。

第4回となる今回は、倉敷市消防局の主催により、土砂災害での活動についての講義及び実技を実施しました。実技訓練ではトレンチレスキュー訓練を実施したほか、土砂埋没要救助者の救出訓練を実施しました。

土砂災害現場においては県内相互応援協定に基づく活動が想定されるため、県下救助担当者の連携を確認することができ、有意義な研修となりました。

#### 岡山県消防長会（岡山）



【研修会の様子】

### ◆ 消防職員安全衛生研修会を実施

摂津市消防本部では、平成29年2月21日（火）及び22日（水）の2日間、当市消防本部屋内訓練場において消防職員安全衛生研修会を実施しました。

研修には、当市消防本部の職員と隣接市であり指令業務を共同で運用している吹田市消防本部の職員合わせて83名が参加し、株式会社タフジャパン代表取締役 鎌田修広氏から「心と体の自己管理能力が育つ消防体育（たいいく）訓練」というテーマで講義をしていただきました。

今回の研修で講義いただいた内容をもとに、職員一人一人が骨まで鍛え上げられた「タフで優しい」人材になれるよう努力してまいります。

#### 摂津市消防本部（大阪）



【研修会の様子】

### ◆ 職員研修「女性吏員を迎えて」を開催

西胆振消防組合消防本部では、平成29年3月3日（金）、本年4月に初めての女性吏員2名を迎えるにあたり、職員研修「女性吏員を迎えて」を開催しました。

当日は、当消防本部職員のほか新規採用予定の女性2名も参加し、ゲストである江別市消防本部の2名の女性吏員から、消防職を志したきっかけや職務について思うこと、さらには出産や育児の現状など、女性吏員の立場と日常についての様々な話を伺いました。職員からはゲストに対し活発な質問が向けられたほか、参加した2名の採用予定者に対してもアドバイスをいただくなど有意義に進行し、「本当に女性が活躍する社会は、各個人が性別に関係なく評価される社会であり、個人の性格や資質、能力について互いを尊重しつつしっかりとコミュニケーションを図りながら業務を行うことが組織の活力や原動力につながる。」ことを実感した研修となりました。

#### にしいぶり 西胆振消防組合消防本部（北海道）



【研修の様子】



## その他

### ◆ 1dayインターンシップを開催

#### 衣浦東部広域連合消防局（愛知）

衣浦東部広域連合消防局では、平成29年3月4日（土）、新規採用職員募集PR活動の一環として、学生を対象とした就業説明会を開催しました。

当日は、学生28名（高校1年生から大学4年生）が参加し、各種業務の見学や体験、組織概要や福利厚生の説明、職員との座談などを行い、消防業務だけでなく当消防局の就業環境を理解してもらう機会となりました。

参加者からは、「消防業務に一層興味をもった」、「仕事内容が具体的に分かった」などの感想が寄せられ、今後の職員募集につながればと期待しています。



【説明会の様子】

### ◆ 消防本部のメールアドレス変更について

- **20704 由利本荘市消防本部（秋田）**  
新メールアドレス [fdhonbu-soumul@city.yurihonjo.lg.jp](mailto:fdhonbu-soumul@city.yurihonjo.lg.jp)  
平成29年3月21日から運用開始
- **31514 取手市消防本部（茨城）**  
新メールアドレス [torisyo@city.toride.lg.jp](mailto:torisyo@city.toride.lg.jp)  
平成29年3月10日から運用開始
- **31523 つくば市消防本部（茨城）**  
新メールアドレス [fst010@city.tsukuba.lg.jp](mailto:fst010@city.tsukuba.lg.jp)  
平成29年3月14日から運用開始
- **31525 かすみがうら市消防本部（茨城）**  
新メールアドレス [119@city.kasumigaura.lg.jp](mailto:119@city.kasumigaura.lg.jp)  
平成29年3月16日から運用開始
- **31915 伊勢原市消防本部（神奈川）**  
新メールアドレス [s-soumu@city.isehara.lg.jp](mailto:s-soumu@city.isehara.lg.jp)  
平成29年3月15日から運用開始
- **31920 大磯町消防本部（神奈川）**  
新メールアドレス [s-soumu@town.oiso.lg.jp](mailto:s-soumu@town.oiso.lg.jp)  
平成29年3月9日から運用開始
- **53210 串本町消防本部（和歌山）**  
新メールアドレス [shoubousho@town.kushimoto.lg.jp](mailto:shoubousho@town.kushimoto.lg.jp)  
平成29年3月22日から運用開始

○ 63313 池田市消防本部（大阪）

新メールアドレス [syobo@city.ikeda.lg.jp](mailto:syobo@city.ikeda.lg.jp)

平成29年3月17日から運用開始

○ 84103 小松島市消防本部（徳島）

新メールアドレス [shoubou@city.komatsushima.lg.jp](mailto:shoubou@city.komatsushima.lg.jp)

平成29年3月15日から運用開始

---

## 国等の動き

---

### 消防庁通知等

◆ 宿泊サービスを提供する施設における消防法令の遵守の徹底について（3月17日、消防予第63号）

消防庁予防課長より、各都道府県消防防災主管部長、東京消防庁・各指定都市消防本部消防長あてに次のとおり通知されましたのでお知らせします。

近年、住宅（戸建住宅、共同住宅等）の全部又は一部において宿泊サービスが提供されるなど、様々な形態の宿泊サービスが出現している状況にあります。住宅を利用する場合であっても、有償で繰り返し、宿泊サービスを提供することは、基本的に旅館業にあたるため、旅館業法に基づく許可を得ることが必要とされています。また、一部地域では、旅館業法に基づく許可のほか、国家戦略特別区域法に基づく認定を受ける方法もあります。

このような形態の宿泊サービスを提供する施設で消防法令違反が存する場合は、火災が発生した際の人命の危険が特に高いと考えられ、その施設の実態や危険性に応じた適切な防火安全対策が講じられるよう指導していく必要があります。

これらのことから、各消防機関においては、立入検査における関係のある者（宿泊者を含む。）への質問、関係者への資料提出命令、報告徴収等を行うことや「建築物への立入検査等に係る関係行政機関による情報共有・連携体制の構築について」（平成27年12月24日付け消防予第480号）により衛生部局等の関係行政機関との情報共有等を行うなどにより、宿泊サービスを提供する施設の実態を把握した上で、適切に指導することが求められているところです。

このような状況を踏まえ、宿泊サービスを提供する施設の実態把握等に係る関係行政機関との情報共有等の取組に関して、参考事例を別紙（省略）のとおりとりまとめました。

これらの事例からは、宿泊サービスを提供する施設の実態把握等について、関係行政機関と情報共有を図ることや合同で立入検査を行うこと、関係行政機関で構成する協議会を設置することなどの取組みが有効と考えられます。

つきましては、これらの事例を参考として、宿泊サービスを提供する施設の実態把握等を進め、消防法令の遵守の徹底を図られるようお願いいたします。

各都道府県消防防災主管課におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても、この旨周知していただきますようお願いいたします。

なお、別添（省略）のとおり、関係部局との連携体制の構築について、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部生活衛生課、国土交通省住宅局建築指導課及び国土交通省観光庁観光産業課より関係部局あてにそれぞれ通知されていることを申し添えます。

○ 全文は、消防庁ホームページ

[http://www.fdma.go.jp/concern/law/tuchi2903/pdf/290317\\_yo63.pdf](http://www.fdma.go.jp/concern/law/tuchi2903/pdf/290317_yo63.pdf) に掲載されています。

【問い合わせ先】

予防課 企画調整・制度・防災管理係

担当：千葉違反処理対策官、桐原係長、庄司総務事務官



## 報道発表

### ◆ 消防の広域化及び消防の連携・協力に関する答申（3月15日、消防庁）

第28次消防審議会（消防庁長官の諮問機関。会長・田中淳東京大学総合防災情報研究センター長・教授）において、平成28年5月23日に「人口減少や災害の多様化等社会環境の変化に対応し、必要となる消防力を維持していくための消防体制のあり方等」について消防庁長官から諮問を行いました。

それを受け、消防審議会において審議が行われ、この度、答申が取りまとめられましたのでお知らせします。（以下省略）

○ 全文は、消防庁ホームページ

([http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/03/290315\\_houdou\\_1.pdf](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/03/290315_houdou_1.pdf))に掲載されています。

#### 【問い合わせ先】

総務課

担当：諏訪補佐、野崎事務官、中居事務官

### ◆ 特撮映画とタイアップした少年消防クラブ員募集ポスターの作成（3月17日、消防庁）

消防庁では、東映株式会社（本社：東京都）の協力を得て、3月25日（土）より全国の映画館で封切り予定の特撮映画「仮面ライダー×スーパー戦隊 超スーパーヒーロー大戦」とタイアップした少年消防クラブ員募集ポスターを作成し、全国の少年消防クラブがある市町村に配付・活用いただくことにより、将来の地域防災の担い手として期待されるクラブ員の参加数増加を図ることとしました。

#### 【実施事項】

別添（省略）のポスター5万枚を作成（別添（省略）参照）し、少年消防クラブが所在する市町村等611団体に配付し、本日より掲出することとしております。

（以下省略）

○ 全文は、消防庁ホームページ

([http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/03/290317\\_houdou\\_1.pdf](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/03/290317_houdou_1.pdf))に掲載されています。

#### 【問い合わせ先】

国民保護・防災部地域防災室住民防災係

担当：小此木、荒木

### ◆ 平成28年1月～9月の製品火災に関する調査結果（3月17日、消防庁）

消防庁では、消費者の安心・安全を確保するため、火災を起こす危険な製品の流通防止を目的として、平成28年1月～9月に発生した自動車等、電気用品及び燃焼機器に係る火災のうち、12月31日までに消防機関から調査結果の報告があったものについて、発生件数や「製品の不具合により発生したと判断された火災」の製品情報等を取りまとめました。（詳細は別添1（省略）参照）（以下省略）

○ 全文は、消防庁ホームページ

([http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/03/290317\\_houdou\\_2.pdf](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/03/290317_houdou_2.pdf))に掲載されています。

#### 【問い合わせ先】

予防課

担当：恵崎、齋藤、土肥

## 情報提供

### ◆ 平成29年度危険物安全週間推進標語の決定（3月16日、消防庁）

平成29年度危険物安全週間推進標語（最優秀作）  
「あなたなら 無事故の着地 決められる！」

#### ● 危険物安全週間推進標語

消防庁では、危険物を取り扱う関係事業所を始め、広く国民の皆さまに危険物の保安の確保を呼びかけるため、毎年6月の第2週（平成29年度は6月4日（日）から6月10日（土）までの予定）を「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を全国的に推進しています。

この「危険物安全週間」を推進し、危険物事故の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかけるため、平成29年度の標語を募集したところ、14,865作品の応募があり、関係行政機関・学識経験者等による標語審査委員会の厳正な審査の結果「あなたなら 無事故の着地 決められる！」に決まりました（その他の入選作品は別紙（省略）をご覧ください）。

この標語は、体操の白井健三選手がモデルとなる危険物安全週間を推進するポスターなどに活用されます。

- 全文は、消防庁ホームページ（<http://www.fdma.go.jp/info/2017/20170316-1.pdf>）に掲載されています。

【問い合わせ先】  
危険物保安室  
担当：久芳係長、高野事務官

- ※ 消防庁各課室の直通電話番号は（<http://www.fdma.go.jp/neuter/about/tel.html>）に掲載されています。

週間情報では、各本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せ下さい。

**週間情報への投稿は企画課へ！**

TEL 03-3234-1321 FAX 03-3234-1847 E-mail : [weekly@fcaj.gr.jp](mailto:weekly@fcaj.gr.jp)